

# 平成 30 年度町政懇談会記録（要旨）

開催日：平成 30 年 7 月 27 日（金）

開式：午後 7 時 00 分 閉式：午後 8 時 00 分

場所：中上構造改善センター

参加者：男 31 人、女 4 人、計 35 人

町職員：町長、副町長、建設部長、総務部長、政策課員

- ・開会 19：00
- ・町長報告 19：00～19：30
- ・懇談 19：30～20：00
- ・閉会 20：00

## ○懇談

副町長 事前に自治会長からいただいた新生産業と三狐子川の件について、建設部長から回答をさせていただきます。

建設部長 新生産業の件について、ご説明させていただきます。まず経緯についてです。平成 24 年 10 月に東員町に開発の申請が提出されました。平成 25 年 7 月に町内の工事が完了いたしました。翌年に県道側からの乗入れに下さいと県から変更協議がありました。県道側になりますと、桑名市側になりますので、三重県と桑名市、東員町を含めて協議をしてきました。その後、事前協議をする中でさまざまな問題（公図の食違いや水路の有無等）が発生してきました。その訂正を今日までやってまいりました。地図訂正を平成 29 年 12 月に申請し、平成 30 年 2 月に新生産業、第二土地改良区、中上自治会、桑名市志知自治会、桑名市農林水産部、東員町総務、建設、産業課を一同に介し、立会いをしました。平成 30 年 7 月 27 日境界確定の申請をし、その後桑名市側に開発申請をします。今年中に工事に入れるようお願いを申し上げているところでございます。

三狐子川については、員弁川との合流地点から全長 7.5m 改修計画がございます。町長が就任されてから、自ら県に訴えかけてもらった甲斐もあり、事業が具現化してきました。これからも継続的に要望をしていこうと思っています。よろしく申し上げます。

男性 1 中上地内の一部を宅地にし、太陽光発電をしたいと東京の企業から連絡がきた

んですが、町は把握していますか。

町長 初耳です。町は経由していないので行政は何もわかりません。身元をきちんとご確認してからご回答していただいたほうがよろしいかと思います。

男性 1 先に手をつけられたら、太陽光は建ってしまいますよ。地権者が承諾してしまえば、開発が出来なくなってしまうことがありますけどどう思いますか。

建設部長 そのとおりです。しかし、町からは何も出来ませんので、これ以上のお答えは難しいです。

男性 2 平成 32 年以内に工事を完了するという契約を書面で交わしているんですか。

建設部長 それはありません。あくまでも新生産業の予定になります。前倒しすることも可能であり、そうでない場合もございます。いつになるかは予定ですので、はっきりとはお答えできません。

男性 2 朝早くから新生産業が作業をします。ごみの集積場に大型トラックが数台停まる。従業員の車も停まる。そこへ桑名西高の生徒が自転車に来る。わざわざあそこへ停める理由がわからない。まだ数年我々は我慢しないといけないですか。せめて、行政指導をしてほしい。

町長 持ち帰って環境防災課で協議させていただきます。

男性 3 違法駐車も多々見られます。家から出るときに子どもが轢かれそうになります。事故があつてからでは遅いので。

建設部長 違法駐車があると聞きましたので、いなべ警察、東員交番に強化してもらうよう要望していきます。

男性 4 中上の道を舗装してもらったんですが、そのときに土側溝を埋めたのはなぜか。

自治会長 十分な道幅の確保と待避場として利用できるようにしたからです。水の流れが気になるようですので、後日現地に行って確認します。

建設部長 自治会長と現地に行って確認します。